



# 精神科看護管理ニュース

Vol. **57**

発行 日本精神科看護協会

2020/04/24

## 1 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、以下の要望書を提出しました

### 「ICTを活用した精神科訪問看護の時限的算定に関する要望書」

精神科訪問看護の利用者の中で、新型コロナウイルスの感染拡大の報道を見て、訪問看護に対する不安が高まり、訪問看護の中止を希望されることから電話で対応せざるを得ない状況が報告されています。そこで、4月16日付で厚生労働省保険局長に下記の要望をいたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大の不安等で利用者本人の要望により訪問看護サービスの利用を控える精神障がい者で、孤立や病状悪化が懸念されるケース等について、対面による訪問看護ではなく、ICT（スマートフォン等）を活用して行っている看護サービスに対して時限的に一定の報酬評価を受けられるようにしていただきたい。

### 「感染防護具（マスク、手袋、ガウン等）確保・供給に関する要望書」

現在、医療機関での院内感染事例が多く報道され、感染症の受け入れ態勢のない精神科病院においても陽性者が発生し始めています。治療環境自体が閉鎖的な環境という状況から、細心の注意を払い感染予防対策を講じる必要があります。

しかし、会員施設より、感染防護用具の不足から十分な感染予防体制をとることができないとの声が、変わらず多く寄せられています。このことから、3月3日にも感染防護具の確保について要望書を提出しましたが、再度、4月22日付で厚生労働省医局長に下記の要望書を提出しました。

精神科病院の感染防護用具（マスク、手袋、ガウン等）の確保・供給と、感染予防対策への財政的支援策を強く要望する。

上記の要望書は、日精看ホームページ「看護管理者の部屋」に掲載しています。

## 2 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）特設ページを開設しました

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染が広がり、会員施設や会員の皆様からたくさんのお問い合わせが寄せられています。そこで日精看は、「新型コロナウイルス対策支援チーム」を立ち上げました。さらに、ホームページに特設ページをつくり、新型コロナウイルス感染対策に関する情報を会員の皆様に向けて発信することにいたしました。日精看ホームページTOP【[www.jpna.jp](http://www.jpna.jp)】に、特設ページへの入口があります。

特設ページでは吉川会長からのメッセージを筆頭に、日精看の取り組みや現場で役立つ情報（近日公開予定）などを随時アップしていく予定です。ぜひご確認ください。

- 本ニュースは、配信を希望された日精看会員の方にメールかFAXでお送りしています
- 本ニュースのPDFは日精看ホームページ「看護管理者の部屋」でダウンロードできます
- 配信の中止、配信先の変更は、日精看事務局までお知らせください
- 日精看事務局 〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル7F tel 03-5796-7033 fax 03-5796-7034

1/1